

世日クラブ 講演要旨

日本を標的とした核ミサイル

国防の課題と国内脱原発派の工作

札幌医科大学名誉教授 高田純氏

世界日報の記者でつくる世日クラブ(会長 近藤謙良・近藤洋子)が6月25日、動画サイト「ユーチューブ」の配信を通じて行われ、理学博士で札幌医科大学名誉教授の高田純氏が「日本を標的とした核ミサイル」国防の課題と国内脱原発派の工作」と題して講演した。高田氏は「できるだけ早く原子力潜水艦を開発し、国防技術の国産化比率をアップさせるべきだ。核攻撃されたときの反撃能力を持たないと、広島や長崎のように撃たれればならない」と訴えた。以下は講演要旨。

国防の話題で、反撃力を持つという言葉が国民に届き始めている。核シエアリングという言葉も出てきている。核の国産化が日本の力になるのだから、他国に依存するのは異常だ。そういった核の先端技術は日本にはあるし、最初から共有という言葉が出てくるのはよくない。外交力だけで国を守るのなら、ウクライナも侵略を受けなかった。そもそも日本に外交力があるのか。プーチンと交渉するようなこともせず、やったのはロシア大使館

核反撃能力が国を守る

反原発工作がエネルギー危機招く

の職員に国外退去命令を出したことで、対話は一切ない。これは政治不信になっていってしまう。そこで与野党が反対している。去年の自民党の総裁選では、河野太郎新党がほとんど出てきている。岸田首相も検討している状況だ。



それでも日本に敵基地攻撃能力を持たせないとする政治勢力は多く、政権内でも公明党が反対している。去年の自民党の総裁選では、河野太郎氏も敵基地攻撃に反対していた。岸田首相も検討している状況だ。

最大タカラマカン砂漠まで飛べる中距離ミサイルを搭載した原潜を、日本近海に数カ月の長期潜航させて日本を守る。これで日米同盟の抑止力は増強されるので、早く討議を日米間で進めていくべきだ。日本には既に潜水艦の高い技術力があり、船舶用の小型原子炉開発の経験もある。発

破壊するギリシャ神話の「トロイの木馬」というべき人々だ。野坂参三氏のようにソ連の手先となつて日本の核武装を阻止する運動を行つていた。自民党内でも利権がらみなどで、脱原発政策や核燃料サイクルをやめようという令和の反核運動が起きている。福島原発事故後、民主党

委員会は、民主党の推薦で決まった反核運動家の学者だった。2018年9月には北海道で地震が起き、火力発電所で火災が発生して大停電となった。数日間の停電で、自宅療養していた人も亡くなった。今、東京で大停電が起きたらどうなるのか。病院の自家発電が若干ならできるところが、長くは持たない。首都直下型地震などが今起こつてしまえば、相当な人が亡くなつてしまつたらどうだろうか。電力不安定には、そういったリスクがある。

熱海の土石流災害は盛り土が原因と言われているが、崩落した谷面にはメガソーラー建設地が隣接していた。しかもソーラーパネルがある屋根と盛り土のあった土地の所有者は同一人物だった。この乱開発を見ても見ぬふりをしていた県や市の責任は大きい。さらに東京都では都内の新築住宅でソーラーパネル設置を義務化しようとしているが、ソーラーパネルにはさまざまなリスクがある。夜はまじろん朝夕の時間帯、雨が降つては発電できないので発電時間がかなり短い。台風や雷、ひょうなどに弱く、配線が傷付いた状態で発電を始めると電気が止まる。また、山口県などでは上海電力日本株式会社というところが、メガソーラーの乱開発を進めている。米軍基地の近くに造られている所もあり、軍事的にもあつてはならないことだ。ソーラーパネルの75%が中国製であり、しかもウイグルの強制労働問題も関わっているとされている。こうした中国ビジネスを排除しようとする動きが排外主義的なトランプ前米大統領だ。バイデン大統領も中国製品をブロックするため、ウイグル自治区の製品の原則輸入禁止という法律を成立させた。日本政府もこれに準じた対応をしてほしい。

現在、日本を取り巻くウクライナ、中共、北朝鮮の核武装により、相対的に米国の核の傘の力が低下している。日本は独自の核抑止力を持たないといけない。有効な抑止力として、原子力潜水艦から発射する小型の潜水艦発射弾道ミサイル(SLBM)がある。空母から戦闘機で核を撃つ方法もあるが、空母は撃沈リスク

政権時に脱原発工作が行われたが、これが今のエネルギー危機を招いている。そして同時に非核三原則の維持を狙い、結果として成功してきた。これも「日本のためになつてい」という話をしながら、実は日本を壊す工作をしている「木馬」の一例だ。全ての原発が停止されたことで電力が不安定になり、電気が高騰し製造業が困難になると、民主党政府は電力不足をソーラーパネルで補おうと騒ぎ出した。そのパネルは中国から購入しており、やはり利権が絡んでいる。結果、今年5月の段階でもともと60基あった原子炉は24基に廃炉命令が出され、規制委員会に再稼働が認められた原発が10基。実際に稼働しているのは4基だけ。規制委員会の初代

引越のことなら

日本全国いつでも! なんでも! どこへでも!

あわせ運ぼう... (Advertisement for Sakuretsu Moving Center featuring a cartoon character and a truck)

お客様のご都合に合わせた各種プランでご案内... (Advertisement for Sakuretsu Moving Center listing services and contact info)

フリーダイヤル 0120-42-4122 (Footer with contact information for Sakuretsu Moving Center)